記　者　発　表　資　料

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA

令和８年11月12日
横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局
脱炭素社会移行推進部
一般社団法人横浜みなとみらい２１

みなとみらい２１地区「脱炭素先行地域」において脱炭素化を達成した 26 施設に感謝盾を贈呈しました

みなとみらい21地区は、横浜市と一般社団法人横浜みなとみらい21との共同提案により、環境省が公募する「脱炭素先行地域」に選定（令和4年4月）され、電力や熱の脱炭素化などに取り組んでいます。

このたび、「脱炭素化達成感謝状贈呈式」を初めて開催し、脱炭素先行地域参画施設のうち令和 7 年度末までに電力・熱の再生可能エネルギー100%化を達成した 26 施設を表彰しました。贈呈品として、公共施設の改修時に発生した木材を再活用した「REYO」を用いた感謝盾を新たに製作しました。

贈呈式に併せて、脱炭素先行地域の中間報告会を開催し、これまでの取組内容や成果をまとめた紹介冊子を作成し配布しました。

1　脱炭素化達成施設について

令和 7 年度に電力及び熱の脱炭素化を達成し、感謝盾を贈呈したのは以下の施設です。

［電力＋熱］の脱炭素化達成施設（12 施設）

MARINE & WALK YOKOHAMA	Audiみなとみらい
パシフィコ横浜ノース	横浜ランドマークタワー
横浜銀行本店ビル	みなとみらい21熱供給センタープラント
けいゆう病院	みなとみらいビジネススクエア
神奈川大学みなとみらいキャンパス	MUFG グローバルラーニングセンター
村田製作所みなとみらいイノベーションセンター	日産自動車株式会社グローバル本社

［電力］の脱炭素化達成施設（11 施設）

横浜みなと博物館	クロスゲート
富士ソフトビル	日石横浜ビル
MMパークビル	みなとみらいセンタービル
MARK IS みなとみらい	首都高速道路株式会社　神奈川局
横浜アイマークプレイス	資生堂グローバルイノベーションセンター
スカイビル	

［熱］の脱炭素化達成施設（3施設）

県民共済プラザビル	OCEAN GATE MINATOMIRAI
みなとみらいグランドセントラルタワー	

裏面あり

GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN
2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

2　感謝状贈呈式・中間報告会の様子

脱炭素化を達成された施設の皆様に、平原 敏英 副市長より感謝盾を贈呈しました。



【参考】感謝盾について



本感謝盾は、脱炭素化の取組への感謝を伝えるとともに、資源循環の考え方も取り入れ、本贈呈式に合わせて製作しました。

感謝盾のフレームには、学校体育館の床材など公共施設の改修時に発生した木材を再活用した「REYO」を採用しました。

REYOの取組については
こちらをご覧ください

これまでの取組を振り返る中間報告会を実施しました。



会場の全景



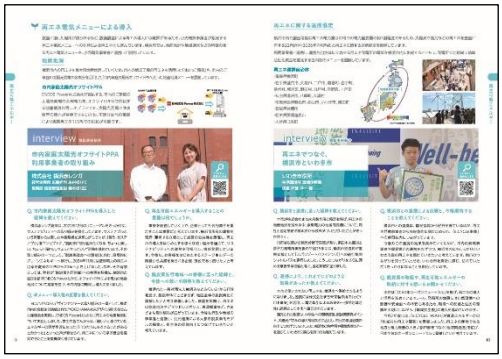
環境省　沼田　正樹 地域脱炭素事業推進課長

次頁あり

3　取組紹介冊子「Trying together for zero carbon」について







これまでの取組成果を広く発信するため、各取組をより詳しく掘り下げた冊子「Trying together for zero carbon -2026 年度版-」を発行しました。全 20 ページに再エネ、熱、資源循環等の脱炭素の具体的な取組を写真や図などを交えて紹介しています。また、取り組んでいただいた施設のインタビューやコラムなども掲載しています。

本地区の都市ならではの脱炭素の取組を知っていただき、他の地域や事業者等の皆さまの脱炭素化に向けた取組の参考としてご活用ください。

取組冊子及び、冊子で紹介したインタビューの全体版のダウンロードはこちら ▶

（参考）脱炭素先行地域とは

2050 年カーボンニュートラルに向けて、「地域脱炭素ロードマップ」に基づき環境省が公募する地域で、2030 年度までに「民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴う CO_2 排出の実質ゼロ」などの要件を地域特性に応じて実現する地域です。

46 の参画施設・事業者や脱炭素先行地域における取組はこちら ▶

お問合せ先
（脱炭素先行地域の全般に関すること） 横浜市脱炭素・GREEN×EXPO 推進局循環型社会推進課長　松下　Tel 045-671-2636 （MM２１地区のまちづくりに関すること） （一社）横浜みなとみらい２１　企画調整担当部長　樋口　Tel 045-682-4404